

## 1. 基本理念

地域のみなさまに必要とされ、地域に根ざした施設を旨とします

## 2. 基本原則

- ① 利用者の皆様の基本的人権を尊重し、それぞれの個性を大切にします。
- ② 地域社会とのつながりを大切にし、地域の皆様から必要とされる施設を目指します。
- ③ 利用者の皆様の満足が職員の満足となり、職員の満足が施設の満足となる法人づくりを目指します。

## 3. 取り巻く情勢

令和2年度は、新型コロナウイルス感染症や大規模災害が発生するなか、社会福祉法人としても感染症への対策に追われる1年となりました。このような状況下で迎えた令和3年度の介護報酬改定は、「感染症や災害への対応力強化」を図るとともに、団塊の世代の全てが75歳以上となる2025年に向けて2040年も見据えながら、「地域包括ケアシステムの推進」、「自立支援・重度化防止の取組の推進」、「介護人材の確保・介護現場の革新」、「制度の安定性・持続性の確保」を図るという趣旨になっています。

よしだ福社会でも、新型コロナウイルス感染症対策を徹底し、社会福祉施設等での感染防止策、利用者・家族・働く職員の感染予防、健康管理を強化することはもとより、地域住民の皆様が感染予防に取り組み、健康を維持しながら新しい生活様式に沿った新たな暮らし、コミュニティを再構築できるよう、支援を行っていきたいと思います。

また、「ゆめ・ひと・つながり塾」の活動も、新シルバー大学、研修センター（初任者研修、実務者研修）、ボランティア養成講座だけでなく、様々な理由で社会参加が困難になっておられる方の社会復帰へのきっかけづくりにも取り組んでいきます。

### <令和3年度基本方針>

#### 1. 感染症や災害への対応力強化（新）

感染症や災害の発生時でも、必要なサービスが継続できる体制づくりに取り組む。

#### 2. 地域包括ケアシステムの推進（地域貢献事業）

認知症キャラバンメイト、総合相談を活用しながら、地域課題、地域の福祉力・介護力の醸成、地域でのネットワークを構築し、地域における社会貢献事業を積極的に推進していく。

#### 3. 自立支援・重度化防止の取組の推進（介護保険サービス等に関する事業）

利用者ごとの計画に基づくケアのPDCAサイクルの取組みに加えて、LIFEへのデータ提出とフィードバックを活用し、エビデンスに基づいた質の高いサービス提供を推進し、寝たきり防止、重度化予防の取組みを推進する。

#### 4. 介護人材の確保・介護現場の革新（魅力ある職場づくり事業）

- ・ 介護人材確保については、ホームページ等の広報を活用しながら魅力の発信を行うとともに、ゆめひとつながり塾の事業を通して地域全体の人材確保に取り組む。
- ・ エルダー制や目標管理、スキルアップ研修等で計画的に人材の育成を図る。

#### 5. 制度の安定性・持続可能性の確保（経営改善に関する事業）

- ・ 必要なサービスは確保しつつ、適正化・重点化を図る。具体的には、令和2年度から実施している“ケアプラン点検”に加え、各サービスの適切な評価を行うことで、持続可能性を確保していく。
- ・ 経営改善と財務の健全化を図る。